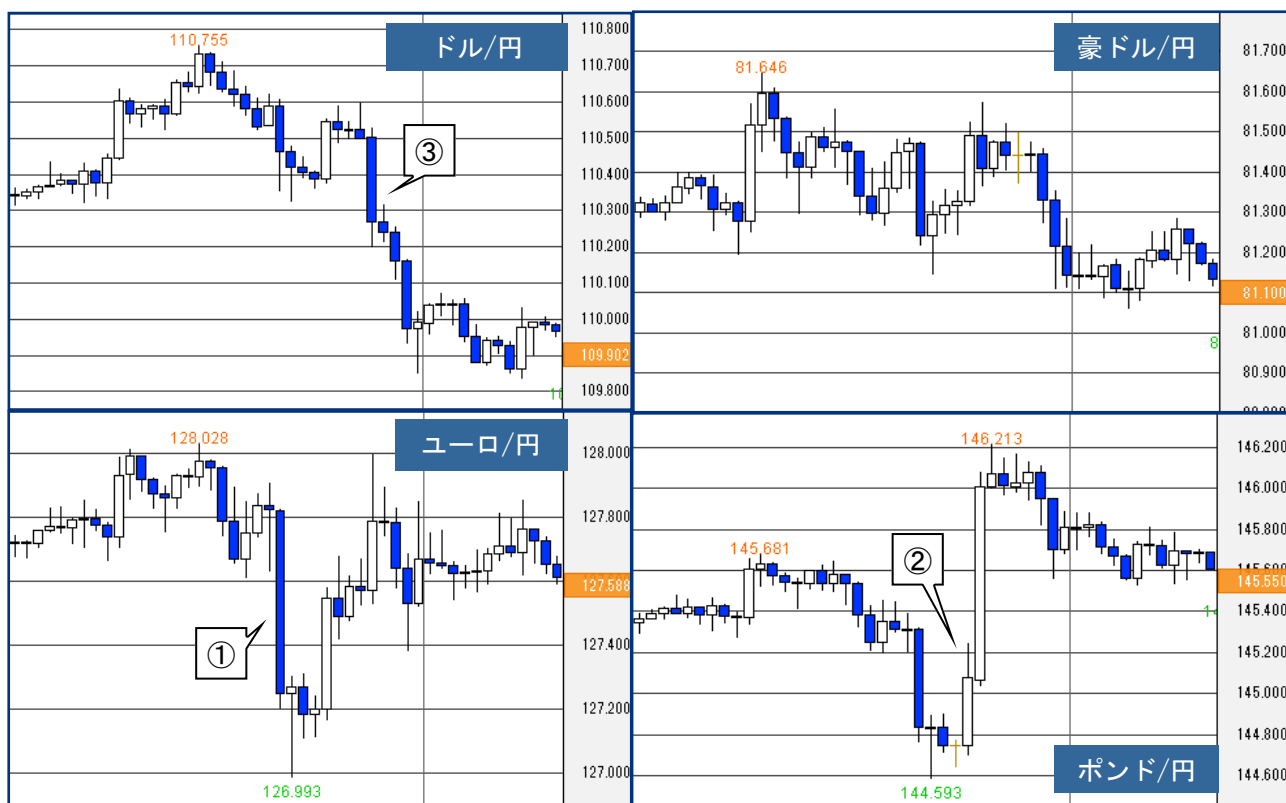


6月22日(金曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## 米製造業PMIに注目

### 21日(木)の為替相場



期間 : 21日(木)午前6時10分～22日(金)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

①

イタリアの上院財政委員会委員長にバグナイ氏、同じく下院財政委員会委員長にボルギ氏が指名された。いずれも、極右政党「同盟」の議員で、有力なユーロ懐疑派とされる。両氏の指名を受けて同国の株や国債に売りが集中する中、ユーロ売りが活発化するとユーロ/円は一時127円台を割り込んだ。

②

英中銀(BOE)が予想どおりに金融政策の据置きを発表(政策金利0.50%と、資産買い入れプログラム4350億ポンドの維持)。同時に公表した金融政策委員会(MPC)議事録では、利上げを支持して政策据置きに反対票を投じたメンバーが、前回の2人から3人に増加した事が明らかとなった。また、政策金利が1.50%前後に達した場合に、4350億ポンドに上る保有資産の売却を開始する可能性があるとして、従来の2%前後から時期が早まるガイダンスを示した。これを受けて、8月利上げへの期待が急速に高まるとポンド買いが強まった。ユーロ/円につれて144.50円台まで下げていたポンド/円は146.20円台まで切り返した。

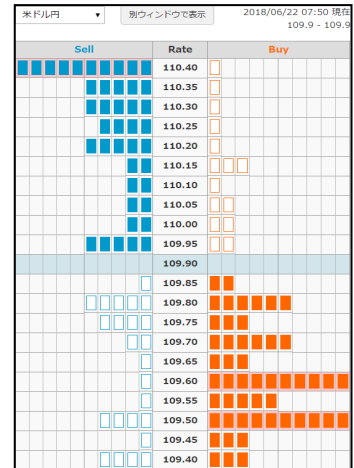
③

米6月フィラデルフィア連銀製造業指数が19.9となり、予想(29.0)を下回って前回(34.4)から低下。内訳で新規受注指数が大幅に低下するなど、貿易戦争をめぐる懸念が企業活動に悪影響を及ぼし始めた可能性が示唆されたとの見方からドル売り・円買いが優勢となった。その後も製造業系企業を中心に米国株が売られ、米長期金利が低下幅を拡大する中、ドル/円は110円台を割り込んで下落した。

22日(木)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22693.04 △137.61	6232.134 △59.554	2875.810 ▼39.921	7556.44 ▼70.96	12511.91 ▼183.25
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24461.70 ▼196.10	0.0400% △0.0010	2.673% △0.019	1.277% ▼0.020	0.335% ▼0.042
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.5369% ▼0.0290	2.8967% ▼0.0421	65.54 ▼0.68	1270.50 ▼4.00	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	109.300-110.500	126.800-128.100	80.500-81.600	144.800-146.200

【ドル/円】

昨日のドル/円は、東京市場で一時110.70円台へと上昇したが、NY市場では110円台を割り込んで109.80円台まで反落した。

貿易摩擦への懸念から自動車など工業株への売りが膨らみNYダウ平均が下落。米長期金利も低下する中でドル売り円買いが強まった。米6月フィラデルフィア連銀製造業指数が約1年半ぶりの水準に低下した事も投資家心理を冷やした模様。

本日は米6月製造業PMI・速報値に注目したい。ISM製造業景況指数の影であり目立たない指標だが、米国景気に先行する傾向がある重要統計だ。市場予想は56.1となっており、前回(56.4)から僅かに低下すると見られている。貿易問題の米製造業への影響が不安視される中、予想を下回って低下すれば米国株とドルの下押しに繋がると見られるため警戒が必要だろう。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
6/22(金)	16:30	○	(独) 6月製造業PMI・速報	56.9	56.3
	16:30		(独) 6月サービス業PMI・速報	52.1	52.2
	17:00	○	(ユーロ圏) 6月製造業PMI・速報	55.5	55.0
	17:00		(ユーロ圏) 6月サービス業PMI・速報	53.8	53.8
	22:30		(ユーロ圏) ノボトニー・オーストリア連銀総裁、講演	—	—
	22:45	◎	(米) 6月製造業PMI・速報	56.4	56.1
	—	○	石油輸出国機構(OPEC)総会	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com